



おりい 折居交差点の渋滞（水沢区）

ていません。国道4号線は前沢、水沢間の幅員が狭く増大する交通量に対応できず、特に折居交差点の渋滞が激しく円滑な通行が出来ないため、水沢東バイパスと前沢バイパスを直結することが最良の解決策と思います。その対応、対策について伺います。

市長 道路特定財源が一般財源化するとも聞きます。さらに事業仕分け、公共事業抑制等により厳しさが予測されますが、今までに増して地域の実情と熱意を伝えていきます。皆さんからも国に熱意を訴えていただきたいと思います。
質問 自治区長の設置が3月31日までとなっております。区長には4年間、合併直後で課題山積のなか

日夜努力されてきました。今後各地区の諸行事の出席、区民と行政の連携など、どのようなになるのか。その仕組と対応について伺います。
市長 総合支所長として部長級職員が相談、調整などを行ない、今まで区長が担ってきたようにしたいと思っています。

質問 奥州市で年間に10tダンプ4100台ものゴミが出ており、処理経費は1人当たり1万4千円もの経費がかかっています。ゴミを出さない工夫、リサイクルに取り組むことが肝要です。減量化リサイクルの現状を伺います。

市長 ゴミの減量化にリサイクルは不可欠であり、ルールブックなどを作り説明会を開催するなど、減量化に努力してまいります。



さとし 哲 すがわら 菅原

○接遇について
○コンプライアンス等について
○諸行事への職員の参加、ボランティアについて

質問 あいさつをしないと、横柄な態度の職員が見受けられるが、どのような指導をしているのか。また、銀行などの専門講師による外部研修の考えはないか伺います。

市長 「明るい笑顔で元気なあいさつ」をスローガンに職場改善運動を実施し、啓発としては市長から訓辞もしています。10月からはフロアマネージャー制を実施し、1階を中心に市民の案内を行っています。外部研修は、接客のプロから学ぶことが大変有効だと思います。常に意識して行動することが大切です。今後さらに充実させていただきます。

質問 庁内不祥事が後を絶たないが、コンプライアンス（法令遵守）について、どのような指導をしているか伺います。

市長 法律、規則に基づき仕事をするのが基本です。その中で職員の不祥事は誠に遺憾で、発覚後の指導については、綱紀粛正について通知し、より一層の注意喚起を行いました。

質問 市行事への職員の参加が少ないがどのよう指導しているのか。また、ボランティア活動をどう考えるか伺います。

市長 諸行事には基本的に率先して参加するようにしているが、スタッフ以外の参加が少ないこともあったので今後協力を促します。また、災害、除雪などのボランティア活動や消防団登録についても、さらに協力を要請してまいります。



えんどう 遠藤 さとし 敏

○地区センターについて
○結婚支援に本気で取り組むべき

質問 地区センターは、市発展の重要な制度となっているが、各区の歴史や背景が違うために統一性のない組織形態となっています。今後十分な意志疎通の場をつくり、全市の平等感、一体感を育てる拠点として支援を進めるべきと思うが伺います。

市長 公民館活動の充実と地区センター活動の充実と温度差があるが、同じ館長同じセンター長の基に活動して行くのでどちらも充実させなければならぬし、予算の組み方等も統合して行かなければならないと思います。

質問 地区センターの体制として介護や子育て、教育など実生活を支えている女性のリーダーや役員が少ないと思うが考えを伺います。

市長 女性の視点、課題を取り入れるためにも女性の登用に配慮するように振興会や地区センターと話し合って行きます。

質問 結婚支援は、市の将来のた